

[22]大学院教育学研究紀要表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2928827>

出版情報：大学院教育学研究紀要. 22, 2020-03-25. Faculty of Human-Environment Studies, Kyushu University
バージョン：
権利関係：



吉本圭一教授 近影

吉本圭一教授略歴

吉本圭一
昭和29年10月19日生

昭和48年3月	熊本県立熊本高等学校卒業
昭和48年4月	東京大学理科1類入学
昭和51年4月	東京大学教育学部教育学科（教育社会学コース）進級
昭和53年3月	東京大学教育学部教育学科（教育社会学コース）卒業
昭和53年4月	東京大学大学院教育学研究科修士課程教育社会学専攻入学
昭和56年3月	東京大学大学院教育学研究科修士課程修了（教育学修士）
昭和56年4月	東京大学大学院教育学研究科博士後期課程教育社会学専攻進学
昭和60年3月	東京大学大学院教育学研究科博士後期課程 単位修得満期退学
昭和60年4月	雇用促進事業団雇用職業総合研究所 研究員（～平成元年12月）
平成2年1月	改組により日本労働研究機構 研究所 研究員（～平成3年12月）
平成4年1月	日本労働研究機構研究所 主任研究員補佐（～平成4年3月）
平成4年4月	文部省大学共同利用機関 放送教育開発センター 助教授 （～平成8年3月）
平成8年4月	九州大学教育学部 助教授（～平成10年3月）
平成10年4月	改組により九州大学大学院人間環境学研究科 助教授 （～平成12年3月）
平成12年4月	改組により九州大学大学院人間環境学研究院 助教授（平成19年3月）
平成17年3月	博士（教育学）九州大学
平成19年4月	学校教育法改正により九州大学大学院人間環境学研究院 准教授 （～平成20年10月）
平成20年11月	九州大学大学院人間環境学研究院 教授 （～現在に至る：令和2年3月末日定年退職予定）
平成21年7月	九州大学主幹教授の称号受理
平成24年4月	九州大学大学院人間環境学研究院 副研究院長（～平成26年3月）
平成24年7月	九州大学教育学部長（～平成26年6月）
平成26年8月	九州大学第三段階教育研究センター 研究センター長 （～現在に至る）
平成27年4月	日本学術振興会学術システム研究センター専門研究員 （～平成30年3月）
平成27年7月	全国専修学校各種学校総連合会会長感謝状 受理
平成29年8月	日本進路指導協会会長感謝状 受理
平成30年12月	日本キャリア教育学会 学会賞（藤本賞）受賞

学協会役員・兼業等

平成8年10月	日本教育社会学会 理事（～現在：一部再任禁止期間を除く）
平成10年1月	OECD 'Thematic Review of 'From Initial Education to Working Life', コンサルタント（平成11年12月）
平成16年10月	日本産業教育学会 理事 （～令和元年10月：一部再任禁止期間を除く）
平成17年5月	日本高等教育学会 理事（～平成24年5月）
平成18年4月	文部科学省 中央教育審議会 初等中等教育分科会教育課程部会産業教育専門部会 専門委員（平成21年1月）
平成19年10月	日本キャリア教育学会 理事 （～平成30年12月：一部再任禁止期間を除く）
平成21年2月	文部科学省中央教育審議会キャリア教育職業教育特別部会 臨時委員（～平成23年1月）
平成21年9月	日本インターンシップ学会 会長（～平成29年8月）
平成22年11月	九州教育社会学会会長（～平成25年11月）
平成27年4月	日本学術振興会学術システム研究センター 専門研究員 （～平成30年3月）
平成29年11月	九州教育社会学会会長（～現在）
令和元年10月	日本産業教育学会 会長（～現在）

吉本圭一教授業績目録

I. 学術論文

- 「対象校の社会的文脈」(単著：24-28頁) 松原治郎ほか『高校生生徒文化と学校経営』、『東京大学教育学部紀要』第20巻，1981年
- 「序章」(共著：天野郁夫・吉本圭一：3-6頁)「高等教育収容力と進路分化」(単著：15-21頁)「高校教育システムと進学」(単著：30-37頁) 天野郁夫ほか『進路分化の規定要因とその変動——高校教育システムを中心として——』、『東京大学教育学部紀要』第23巻，1984年
- 「成人男子の学歴と生活時間——『昭和51年社会生活基本調査報告』第二次分析(1)」(共著：岩木秀夫・吉本圭一：133-141頁)『国立教育研究所研究集録』第9号，国立教育研究所，1984年
- 「高校教育の階層構造と進路分化」『教育社会学研究』第39集(日本教育社会学会紀要)，172-186頁，1984年(査読付き)
- 「成人女子の学歴と生活時間——『昭和51年社会生活基本調査報告』第二次分析(2)」(共著：岩木秀夫，吉本圭一：97-107頁)『国立教育研究所研究集録』第10号，国立教育研究所，1985年
- 「学歴(本人・家族)と成人の施設利用，主婦の就業，子どもの習いごと——『昭和51年社会生活基本調査報告』第二次分析(3)」(共著：岩木秀夫，吉本圭一：143-158頁)『国立教育研究所研究集録』第11号，国立教育研究所，1985年
- 「短期高等教育の立地状況と地方自治体の対応の現状」(単著：196-206頁)「今後の短期高等教育施策の方向とその規定要因」(単著：207-216頁) 天城勲，阿部美哉ほか『地域短期高等教育システムの研究』『高等教育研究紀要』第6号，高等教育研究所，1986年(査読付き)
- 「高校生の職業希望の形成とその背景」(共著：茂森照男ほか3名，15-26頁)『雇用職業総合研究所研究紀要』第26号，雇用職業総合研究所，1986年
- 「“職業希望”の形成要因」(単著：16-23頁)『進路指導』1987年12月号，日本進路指導協会，1987年
- 「高校教育の階層的構造と進学率」「高校教育の階層的構造と就職者の職種構成」(単著：258-266頁) 天野郁夫代表『高等学校の進路分化機能に関する研究』トヨタ財団研究助成報告書Ⅲ-036，234-242頁，1988年
- 「社会変化と進路指導」(単著：12-15頁)『進路指導』1988年6月号，日本進路指導協会，1988年
- 「高等教育機会の選択と家庭所得——選択モデルによる規定要因分析——」(共著：金子元久・吉本圭一：101-126頁) 広島大学大学教育研究センター，『大学論集』第18集，1989年(査読付き)
- 「進路と職業意識」『職業研究』，雇用問題研究会，20-23頁，1989年
- 「中小企業大学校」(単著：119-124頁)「労働研修所」(単著：125-129頁)「職業訓練大学校」(単著：130-134頁)「キャリア形成と省庁所管学校」(単著：259-268頁) 市川昭午代表『省庁所管学校の現状と将来に関する総合的研究』『大学研究』第6号，筑波大学大学研究センター，1990年(査読付き)
- 「戦後経済と教育の構造変動」『教育社会学研究』第48集，日本教育社会学会，42-64頁，1991年(査読付き)
- 「大学就職指導組織と大卒労働市場——国立大学と私立大学」(共著：吉本圭一・米澤彰純，129-150頁)『放送教育開発センター紀要』第10号，放送教育開発センター，1994年
- ‘College Grads’ Careers -Massification and Diversification’ (共著：K.Yoshimoto, Reiko Kosugi, pp.5-8) “Japan Labor Bulletin”, Vol.33-No.6, Japan Institute of Labour, 1994
- 「大卒者の就職と10年間の職業キャリア」(単著，2-10頁)『人事試験研究』No.151，1994年
- 「大学教育と職業キャリア——大卒男子企業内キャリアの多様化——」(単著：4-9頁)『JILリサーチ』第22号，日本労働研究機構，1995年
- 「日本青年の労働観とその比較」(単著：28-35頁)『青少年問題』，1996年3月号，青少年問題研究会，1996年
- ‘Transition from School to Work in Japan’, Background paper prepared for the Planning Meeting for the Thematic

- Review of the Transition from Initial Education to Working Life, O.E.C.D., pp.1-35, 1996
- 「大衆化のもとでの大学教育と就職の関わり」(単著：8-11頁)『大学進学研究』Vol. XⅧ-3, No.99, 1996年
- 「大学と職業——大衆化に伴う大卒者の職業における変化の研究動向レビュー」『九州大学教育学部紀要(教育学部部門)』第42集, 九州大学教育学部, 95-108頁, 1997年
- ‘The Early Career Development of High School Graduates’ (共著：Keiichi Yoshimoto and Reiko Kosugi, 5-8頁), “Japan Labor Bulletin”, Vol.33, No.6日本労働研究機構, 1997年
- 「高校と大学との接続関係構築への方向と方策——実社会への接続を展望した関係者の連携による多様な接続理念の確立」広島大学大学教育研究センター『高等教育研究叢書』No.45, 69-74頁, 1997年(査読付き)
- 「School-to-Work Transition and Vocational Learning in Japan」『九州大学教育学部紀要(教育学部部門)』第43集, 九州大学教育学部, 119-128頁, 1998年
- ‘Die Expansion der Allgemeinbildung und ihre Folgen - Allgemeine und berufliche Bildung in japanischen Oberschulen’ 『Bildung und Erziehung』, vol.51, Heft 2, pp.205-222, 1998 (査読付き)
- 「学校から職業への移行の国際比較——移行システムの効率性と改革の方向——」『日本労働研究雑誌』第457号, 日本労働研究機構, 41-51頁, 1998年(査読付き)
- 「労働市場との関係」『高等教育研究紀要第17号：高等教育ユニバーサル化の衝撃 [I]』高等教育研究所, 143-156頁, 1999年
- 「放送大学卒業女子の職業キャリアと社会的活動」(吉本圭一・丹英子の共著：99-118頁)『九州大学大学院教育学研究紀要』創刊号・通巻44集, 九州大学大学院人間環境学研究科, 1999年
- 「国立大学における学卒無業と就職指導体制」『九州大学大学院教育学研究紀要』第2号, 通巻44集, 九州大学大学院人間環境学研究科, 39-56頁, 2000年
- 「学生の授業満足度と大学教育の効果に関する一考察——九州大学10学部学生調査データ比較——」(吉本圭一・稲永由紀の共著)『大学教育』九州大学, 6, 1-23頁, 2000年
- 「地域的機能からみた国立大学と大学人」(稲永由紀・村澤昌崇・吉本圭一の共著)『高等教育研究』第3集, 149-171頁, 2000年(査読付き)
- 「専門高校の総合的な教育機能に関する比較分析——社会への移行にむけたガイダンス機能と学習の統合性——」(福岡哲朗・吉本圭一の共著)『産業教育学研究』第31巻第1号, 58-65頁, 2001年(査読付き)
- 「米国における『学校から職業への移行』政策と学校改革」(吉本圭一・福岡哲朗・岡本信弘との共著)『九州大学大学院教育学研究紀要』第3号, 通巻46集, 45-63頁, 2001年
- 「大学教育と職業への移行——日欧比較調査結果から——」『高等教育研究』第4集, 113-134頁, 2001年
- 「インターンシップに対する企業意識——調査結果にみる新しいインターンシップの展開と課題——」(吉本圭一・福岡哲郎・宮本京子との共著)『九州教育学会研究紀要』第29巻, 195-202頁, 2001年
- 「Youth Employment and Labour Market Policies in Japan—Country Study—」ILO, 2002年 (http://www.ilo.org/public/english/region/asro/bangkok/conf/youth/con_stu/japan.pdf)
- 「現代大学における職業教育目標の探究」『九州大学大学院教育学研究紀要』第4号(通巻・第47集), 83-102頁, 2002年
- 「高校における『職業への移行』支援とパートナーシップに関する研究——インターンシップの位置づけをめぐって——」『九州大学大学院教育学研究紀要』第5号(通巻・第48集), 67-84頁, 2003年
- 「専門学校の発展と高等教育の多様化」, 日本高等教育学会紀要『高等教育研究』第6集, 83-103頁, 2003年(査読付き)
- 「スコットランドにおける短期高等教育を含めた資格制度と多様な学習経路の設計」, 大学評価・学位授与機構研究紀要『学位研究』第17号, 51-68頁, 2003年(査読付き)
- 「高等教育と人材育成——「30歳社会的成人」と「大学教育の遅効性」——」, 高等教育研究所紀要『高等教育研究紀要』第19集, 245-261頁, 2004年

- 「高等教育から職業生活への移行の日独比較——社会的自立にかかる大学機能の検討——」, 日本ドイツ学会紀要『ドイツ研究』第37/38号, 10-23頁, 2004年(査読付き)
- 「フリーターの今とこれから」, 教育と医学の会『教育と医学』11月号, 76-84頁, 2004年(査読付き)
- 「高大連携による大学授業公開とキャリア教育」(吉本圭一・山田裕司の共著), 九州大学高等教育総合開発研究センター『大学教育』, 第11号, 77-88頁, 2005年
- 「キャリア形成と人材養成制度に関する教育社会学的研究」, 九州大学学位請求論文, 2005年
- 「インターンシップ制度の多様な展開とインターンシップ研究」, 日本インターンシップ学会『インターンシップ研究年報』, 第9号, 17-23頁, 2006年(査読付き)
- 「看護系大学生の職業的な能力(Competence)の自己評価——臨地実習前・後および就職後初期における比較検討——」(立石和子・吉本圭一の共著), 『九州看護福祉大学紀要』vol.8, 69-81頁, 2006年
- ‘Pedagogy and Andragogy in Higher Education - a comparison among Germany, the UK and Japan-’, “European Journal of Education” (Keiichi Yoshimoto, Yuki Inenaga, Hiroshi Yamada の共著), Blackwell Publishing, vol.42, No.1, pp.71-94, 2007(査読付き)
- 「地域経済団体のインターンシップへの貢献と人材養成観」(吉本圭一・亀野淳・稲永由紀の共著), 日本インターンシップ学会『インターンシップ研究年報』第10号, 22-31頁, 2007年(査読付き)
- 「卒業生を通じた『教育の成果』の点検・評価方法の研究」, 大学評価・学位授与機構『大学評価・学位研究』, 第5号, 77-107頁, 2007年(査読付き)
- “Training and Wandering of University Graduates in Germany and Japan”, Barbara Kehm ed., “Looking Back to Look Forward”, No.67, pp.139-157, 2007
- 「大卒看護職の初期キャリアとコンピテンシー形成——看護師・関係者インタビューの分析——」(吉本圭一・立石和子の共著), 広島大学高等教育研究開発センター『大学論集』第39集, 223-240頁, 2008年
- 「高学歴女子青年におけるモラトリアム活用としてのワーキング・ホリデー」(吉本圭一・長尾由紀子の共著), 九州大学大学院教育学研究紀要, 11, 1-24頁, 2009年
- 「専門学校と高等職業教育の体系化」, 広島大学高等教育研究開発センター『大学論集』第40集, 199-215頁, 2009年(査読付き)
- 「インターンシップの評価枠組みに関する研究——高校における無業抑制効果に焦点をあてて——」日本インターンシップ学会『インターンシップ研究年報』, 第13号, 19-27頁, 2010年(査読付き)
- 「日欧卒業生調査からみる大学教育と学習者との適合性」『社会と調査』, 7, 79-85頁, 2011年(査読付き)
- 「日欧卒業生調査からみる大学教育と労働市場の適合性——学習者の年齢特性と制度的対応——(中国語)」, 『北京大学教育評論』, 10(1), 72-90頁, 2012年(査読付き)
- 「短期大学におけるキャリア探索と地域総合科学科の挑戦——2009年短期大学1年次学生調査の結果より——」短期大学コンソーシアム九州研究紀要『短期高等教育研究』, vol.2, 39-46頁, 2012年(査読付き)
- 「課題の設定: 高等教育段階におけるキャリア教育・職業教育」, 吉本圭一編『インターンシップと体系的なキャリア教育・職業教育』広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, No.117, 1-17頁, 2012年(査読付き)
- 「大学におけるインターンシップ・就業体験の日欧比較: REFLEX 調査の結果から」, 吉本圭一編『インターンシップと体系的なキャリア教育・職業教育』, 広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, No.117, 19-31頁, 2012年(査読付き)
- 「キャリア教育の統合性と無業抑制: 高校インターンシップに焦点をあてて」, 吉本圭一編『インターンシップと体系的なキャリア教育・職業教育』, 広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, No.117, 75-89頁, 2012年(査読付き)
- 「学校教育での人材養成に係る地域経済団体の認識と関与」, 吉本圭一編『インターンシップと体系的なキャリア教育・職業教育』(吉本圭一・亀野淳・稲永由紀の共著), 広島大学高等教育研究開発センター『高等教

- 育研究叢書』, No.117, 91-102頁, 2012年(査読付き)
- 「研究課題の設定: インターンシップと職業統合学習(WIL)の国際的展開」, 吉本圭一・稲永由紀編『諸外国の第三段階教育における職業統合的学習』広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, No.122, 1-12頁, 2013年(査読付き)
- 「米国におけるコーオプ教育の発展と職業統合的学習」, 吉本圭一・稲永由紀編『諸外国の第三段階教育における職業統合的学習』広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, No.122, 13-21頁, 2013年(査読付き)
- 「高等教育修了者の初期キャリアにおける仕事と教育の有用性——大学と非大学型高等教育機関の比較を通して——」(稲永由紀・吉本圭一の共著), 短期大学コンソーシアム九州研究紀要『短期高等教育研究』, vol.3, 1-8頁, 2013年(査読付き)
- “An investigation of the basic education of Japanese nurses Comparison of competency with European nurses”(Kazuko Tateishi, Taro Matsubayashi, Keiichi Yoshimoto, Takanobu Sakemiの共著), “Nurse Education Today”, 33, 5, pp.552-557, 2013(査読付き)
- 「職業統合的学習と学習成果——短期大学・専門学校卒業生調査より——」, 短期大学コンソーシアム九州研究紀要『短期高等教育研究』vol.5, 5-14頁, 2015年(査読付き)
- 「IRのための分野対応型web卒業生調査の研究: 第三段階教育における職業教育の学修成果把握の方法論として」(吉本圭一・稲永由紀の共著), 短期大学コンソーシアム九州研究紀要『短期高等教育研究』vol.6, 5-19頁, 2016年(査読付き)
- 「高等教育とステークホルダー——学位・資格, 地域社会からのアプローチ——」, 『九州教育社会学会紀要』, 第2号, 1-9頁, 2016年
- 「日本における介護人材養成プログラム開発の研究——職業教育の国際通用性に焦点をあてて——」(吉本圭一・江藤智佐子・菊地克彦の共著), 『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第十九号(通巻第62集), 19-40頁, 2017年
- “Reform der Altenpflegeausbildung in Japan”(Keiichi Yoshimoto, Katsuhiko Kikuchi, Chisako Etoの共著), BWP, 1巻, pp.38-39, 2017年
- 「『コミュニティ・カレッジ』へのアイデンティティの形成と拡散: 短大教員の地域・職業への志向性に焦点をあてて」(稲永由紀・吉本圭一の共著), 短期大学コンソーシアム九州『短期高等教育研究』, vol.7, 5-15頁, 2017年(査読付き)
- 「日本の調理製菓教育モデルの海外分校展開に関するケーススタディ」(中村哲・吉本圭一の共著), 『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第50集, 239-254頁, 2018年
- 「ビジネス分野における国家学位資格枠組(NQF)の萌芽的展開——職業能力評価基準の事務系職種に焦点をあてて——」(吉本圭一・江藤智佐子の共著), 『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第20号(通巻第63集), 1-26頁, 2018年
- 「大学教育の成果をめぐるアプローチの多元性——卒業生調査による満足度とキャリアの非一貫性に着目して——」(吉本圭一・江藤智佐子・椿明美の共著), 広島大学高等教育研究開発センター『大学論集』, 第50集, 239-254頁, 2018年
- 「教育と訓練をめぐる専門分野分類再考: 第三段階教育の学術性と職業性」『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第21集, 25-44頁, 2019年
- 「大学における学修成果と質保証のための卒業生調査: 九州大学教育学部卒業生調査にみる職業統合的学習」(吉本圭一・坂巻文彩の共著), 『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第21集, 45-72頁, 2019年
- 「第三段階教育における学修成果と職業コンピテンシーの対応に関する研究——大学と専門学校のビジネス分野を対象として——」(吉本圭一・亀野淳・江藤智佐子の共著)『九州大学大学院教育学研究紀要』, 第22集, 2020年(印刷中)

II. 著書

- 「サービス経済化時代の職業教育」(単著:151-178頁), 天野郁夫・岩木秀夫編著『変動する社会の教育制度』教育開発研究所, 1990年
- 「教育機会と地域」(単著:108-125頁)「就職機会と地域」(単著:126-141頁)「人材の移動と地域」(単著:141-160頁), 岡崎友典編著『地域社会と教育』放送教育出版会, 1991年
- 「高等教育と人材養成」(単著:125-137頁), 牟田博光編著『高等教育論』放送大学教育振興会, 1993年
- 「キャリア形成に果たす役割」(単著:93-110頁), 市川昭午編著『大学校の研究』玉川大学出版部, 1993年
- ‘Der Trend zu tertiaeren Bildungsanschlussen und die Berufskarriere von Universitaetsabsolventen’ (単著: pp.319-349), H. Demes and W. Georg eds., “Gelernte Karriere - Bildung und Berufsverlauf in Japan”, Deutsches Institut fuer Japanstudien, Muenchen, 1994
- 「人材の養成と移動 (1)」(単著:100-114頁)「人材の養成と移動 (2)」(単著:115-137頁)「高等教育の就学機会の拡充」(単著:182-198頁), 岡崎友典編『改訂版 地域社会と教育——地域教育社会学——』放送大学教育振興会, 1996年
- 「普通教育・職業教育・職業能力開発の体系化」(単著:151-215頁), 市川昭午・連合総合生活開発研究所編『生涯かがやき続けるために』第一書林, 1996年
- 「サービス経済化時代の職業教育」(単著:129-144頁, 著書1の再録)日本労働研究機構編『リーディングス・日本の労働⑦ 教育と能力開発』1998年
- 「入学者の受け入れと卒業者の進路」(単著:66-113頁), 高島正夫編『短大ファーストステージ論』東信堂, 1998年
- 「スコットランドにおけるカレッジの挑戦」館昭編『短大からコミュニティ・カレッジへ』35-56頁, 東信堂, 2002年
- ‘Higher Education and Transition to Work in Japan compared with Europe’, in ENDERS, J. and Fulton, O. eds. “Higher Education and Globalising World”, Kluwer Academic Publishers, pp.221-240, June, 2002
- 吉本圭一編著『フランス——技術指導から生活・異文化体験まで』海外職業訓練協会, 全166頁, 2003年
- 吉本圭一・稲永由紀・中島弘和編『欧州の高等教育と労働市場』高等教育研究叢書 No.77, 広島大学高等教育研究開発センター, 全133頁, 2004年(査読付き)
- 「実社会で必要とされる学力と教育改革のダイナミックス」, 九州大学教育学部編『いま学力を考える』九州大学出版会, 101-108頁, 2004年
- 「就職指導と大学の役割」, 早田幸政編『国立大学法人化の衝撃と私大の挑戦』エイデル研究所, 116-125頁, 2005年
- 「フリーター・ニート問題と義務教育段階での職業観の育成」, 小川正人編『義務教育改革——その争点と地域・学校の取り組み——』, 教育開発研究所, 117-134頁, 2005年
- A.Halsey 他編, 住田正樹・秋永雄一・吉本圭一編訳『教育社会学——第3のソリューション——』九州大学出版会, 全660頁, 2005年
- Ulrich Teichler 著, 吉本圭一・稲永由紀・中島弘和訳「ヨーロッパ諸国における大卒者の雇用と職業」, 馬越徹・吉川由美子監訳『ヨーロッパの高等教育改革』玉川大学出版部, 165-188頁, 2006年
- 「大学教育と職業への移行」, 本田由紀・平沢和司編『学歴社会・受験競争』日本図書センター, 208-227頁, 2007年
- Jim Allen, Yuki Inenaga, Rolf van der Velden and Keiichi Yoshimoto eds., “Competencies, Higher Education and Careers in Japan and the Netherlands”, Kluwer Academic Publishers, 全268頁, 2007(査読付き)
- 吉本圭一・江藤智佐子「インターンシップの多様な展開とキャリア教育」, 高良和武監修『インターンシップとキャリア』, 学文社, 31-51頁, 2007年
- ‘Training and Wandering of University Graduates in Germany and Japan’, Barbara Kehm ed., “Looking Back to Look

- Forward”, Werkstattberichte 67, INCHER, Kassel University, pp.139-157, 2007
- ‘Comparison nippo-française del'utilité des titres del'enseignement supérieur’, Jean-François Sabouret and Daisuke Sonoyama eds., “Liberté, inégalité, individualité –La France et le Japon au miroir de L'éducation”, CNRS Édition, pp. 123-133, 2008
- 「高等教育学位の社会的リバランスに関する日仏比較」(単著：85-100頁) 園山大祐, ジャン＝フランソワ・サブレ編『日仏比較－変容する社会と教育』, 明石書店, 2009年
- 吉本圭一編『柔軟性と専門性——大学の人材養成課題の日欧比較——』広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, vol.109, 全136頁, 2010年(査読付き)
- 吉本圭一編『インターンシップと体系的なキャリア教育・職業教育』広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, No.117, 全138頁, 2012年(査読付き)
- 吉本圭一・稲永由紀編『諸外国の第三段階教育における職業統合的学習』広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, No.122, 全121頁, 2013年(査読付き)
- Tsunoda, Joyce S.・Keiichi Yoshimoto 共著, ‘Institutions in Transition: Japan’s “Community Colleges” – An Update, Global Development of Community Colleges, Technical Colleges, and Further Education Programs : Revised Edition, pp.167-176, 2015
- 稲永由紀・吉本圭一編『非大学型高等教育を担う教員と教育組織』広島大学高等教育研究開発センター『高等教育研究叢書』, 全120頁, 2018年(査読付き)
- ‘Feasibility and Challenges on a National Qualifications Framework and Permeability in Education and Training System in Japan’, R. Latiner Raby, E. J. Valeau eds., “International Handbook on Comparative Studies on Community Colleges and Global Counterparts”, Springer, pp.1-19 (e-Book), 2018 (査読付き)
- Yuki Inenaga and Keiichi Yoshimoto, ‘Teaching Staff in Non-University Higher Education in Japan: Career, Competencies and Identity’ in Leasa Weimer and Terhi Nokkala eds. “Universities as Political Institutions - Higher Education Institutions in the Middle of Academic, Economic and Social Pressures -”, Brill, March 2020 (in Print) (査読付き)
- 『キャリアを拓く学びと教育』(単著), 全234頁, 科学情報出版, 2020年

Ⅲ. 翻訳

- Jean-Jaque Paul and Jake Murdock 著, 吉本圭一訳「フランスの高等教育および学卒者の雇用」, 吉本圭一・稲永由紀・中島弘和編『欧州の高等教育と労働市場』, 広島大学高等教育研究開発センター, 56-66頁, 2004年
- James Coleman 著, 吉本圭一訳「人的資本形成にかかる社会的資本」, 住田正樹・秋永雄一・吉本圭一編訳『教育社会学——第3のソリューション——』九州大学出版会, 91-120頁, 2005年
- Ulrich Teichler 著, 吉本圭一訳「外から見た日本の高等教育研究」, 日本高等教育学会紀要『高等教育研究』, 玉川大学出版部, 第10集, 165-177頁, 2007年
- ウルリッヒ・タイヒラー著, 吉本圭一訳「アカデミックな学習の職業的レリバンス Professionally Relevant Academic Learning」『九州大学教育社会学研究集録』, 第19号, 33-49頁, 2018年

Ⅳ. 事典・総説・報告書・書評 他

事典・辞典・ハンドブック

- 『新教育社会学辞典』, 東洋館出版社, 「コーディング」(単著：306頁)「悉皆調査」(単著：350頁)「DKグループ」(単著：649頁)「標本抽出調査」(単著：748頁)「プリコーディング・アフターコーディング」(単著：764頁), 1986年
- 『新教育学大事典』, 第一法規出版, 「公共職業安定所」(単著：(3巻)112-113頁)「就職」(単著：(4巻)35-37頁)「職業と教育」(単著：(4巻)195-197頁)「職業分類」(単著：(4巻)197-198頁), 1990年

『現代学校教育大事典』, ぎょうせい, 「クロス集計, 単純集計」(単著: 2巻467-468頁)「産業構造」(単著: 3巻302頁)「産業社会」(単著: 3巻302-303頁)「産業社会学」(単著: 303頁)「産業分類」(単著: 3巻304頁)「失業問題」(単著: 3巻409頁)「失職」(単著: 3巻418頁)「就業構造」(単著: 4巻21-22頁)「就業人口」(単著: 4巻22-23頁)「職業」(単著: 4巻179-180頁)「職業分類」(単著: 4巻192頁)「職種」(単著: 4巻194頁)「専門的職業」(単著: 4巻508頁)「データ」(単著: 5巻214-215頁), 1993年

日本産業教育学会編『産業教育・職業教育学ハンドブック』大学教育出版, 「専門学校」(単著: 101-105頁)2013年

日本教育社会学会編『教育社会学事典』丸善出版, 「インターンシップ」(単著: 658-661頁)2018年

児玉善仁他編『大学事典』平凡社, 「労働市場と大学」(単著: 40-43頁), 「学位・資格枠組み」(単著: 259-261頁), 「職業構造」(単著: 510-511頁), 「職業的レリバンス」(単著: 511-512頁), 2018年

総説・報告書・書評等

「小・中・高等学校における生活指導」(単著: 79-87頁)松原治郎ほか『地域社会における生涯学習の展開』総合研究開発機構, 1979年

吉本圭一編『成果報告書 Vol.19 分野別学修成果可視化と国際的分野間横断体系化による職業実践専門課程の質保証・向上』, 九州大学第三段階教育研究センター, 全363頁, 2019年

など157点

V. 主な国際招聘講演および学術集会招待講演等

ドイツ日本研究所『国際シンポジウム: 日本における教育とキャリア』(国際, 招聘)「高等教育の大衆化と大卒者の職業キャリア」ドイツ日本研究所, 1993年10月

OECD/Korea International Seminar “Education and Training for Workforce” (国際, 招聘) ‘Education and Training in Japan’, Seoul, Korea, 1994年5月

International Association for Vocational Education and Guidance, Bi-annual Conference (国際), Keiichi YOSHIMOTO, Akira MIZUTANI, Reiko KOSUGI, Fumiaki NAKAJIMA, ‘Japanese Transition System from School to Work and Career Guidance’, Stockholm, Sweden, 1995年8月

Fourth OECD/Japan Seminar “Integrated Learning” (国際, 招聘), ‘VOTEC and School-to-Work Transition in Japan’, 和歌山県, 1995年11月

日本教育社会学会第48回大会 (課題研究)「教育とキャリアの関係」, 九州大学, 1996年10月

広島大学大学教育研究センター・研究集会 (ディスカサント)「高校と大学との接続関係構築への方向と方策——実社会への接続を展望した, 関係者の連携による多様な接続理念の確立」, 広島大学, 1996年11月

APEC Education Forum (国際, 招聘) ‘School-to-Work Transition and Vocational Learning in Japan’, Taipei, Taiwan, 1997年11月

AAOU 12th Annual Conference (国際), ‘Careers and Activities of Female Graduates of the University of the Air of Japan’, Hong Kong, Hong Kong, 1998年11月

文部省等教育局学生課平成11年度第1回『全国就職指導ガイダンス』(招聘基調講演)「学生の就職意識とインターンシップについて」東京大学安田講堂, 1999年4月

文部省 中央教育審議会初等中等教育と高等教育との接続の改善に関する小委員会 (招聘)「高等学校と職業生活との接続について」霞ヶ関東京會館, 東京都, 1999年5月

IIRA 12th World Congress, “A Special Seminar, “Transition from Higher Education to Work”” (国際), ‘Comparison between Japan and Europe - Concerning Transition from Higher Education to Profession’, 京王プラザホテル, 東京, 2000年5月

Kyushu University Academic Network Pacific/European Intercommunication (KANPAI) (国際), ‘Report from the Comparative Survey of CHEERS’, アクロス福岡, 福岡, 2000年6月

KRIVET/UNESCO, “International Conference on Vocational Education and Training in Asia-Pacific Region”, (国際, 招聘), ‘Vocational Education for All - Advantage of Curricular Combination at Specialized High School in Japan’, Seoul, Korea, 2000年10月

日本高等教育学会第4回大会(課題研究)「大卒者と労働市場のマクロ動向について」, 北海道大学, 2001年5月

NIER/UNESCO-APEID, “International Seminar on Partnership in Education”, (国際, 招聘), ‘Secondary education and partnerships in Japan (Country Report)’, 国立教育政策研究所, 2001年9月

des Japanisch-Deutschen Zentrums Berlin (国際, 招聘), ‘Vocational Orientation in University in Japan’, Berlin, Germany, 2001年12月

Gesamthochschule Kassel, “Symposium: Universities: Fit for the Future” (国際, 招聘), ‘Higher Education and Transition to Work in Japan compared with Europe’, Kassel, Germany, 2002年10月

日本インターンシップ学会研究部会(招聘)「高校・大学・企業におけるインターンシップの展開と課題」中央大学, 2002年12月

日本ドイツ学会大会(招聘)「高等教育から職業生活への移行の日独比較——社会的自立にかかる大学機能の検討——」, 学習院大学, 2003年6月

日本進路指導学会第21回進路指導研修セミナー(招聘基調講演)「進路指導をめぐる今日的課題——多様なキャリアの形成とその学習・支援システム」, 宮崎県, 2003年8月

日本教育社会学会第55回大会(課題研究)「教育面における高等教育システムと産業・労働システムのリンク」, 明治学院大学, 2003年9月

日本高等教育学会第8回大会シンポジウム(招聘)「卒業生調査は役に立つか——日欧比較調査から——」, 九州大学, 2005年5月

IDE 大学協会北海道支部 平成18年度 IDE 大学セミナー(招聘基調講演)「我が国の大学インターンシップの展開と課題」, ホテル札幌ガーデンパレス, 2006年8月

CHER 19th Annual Conference (国際) Keiichi YOSHIMOTO and Yuki INENAGA, ‘Employers’ Perspective on University Graduates in UK and Japan - A Form of Transition from University to Work in the “Globalized Knowledge Economies”’, Kassel University, Germany, 2006年9月

日中高等教育研究ワークショップ(国際, 招聘)「国際卒業生調査の概要と成果」東京大学, 2008年3月

日本高等教育学会第11回大会(課題研究)「高等職業教育の体系化と専門学校」東北大学, 2008年5月

日本インターンシップ学会第9回大会シンポジウム(招聘講演)「大学教員・学会員の立場から(インターンシップにおける地域連携のあり方～産学官の地域連携の緊密化に向けて～)」豊橋創造大学, 2008年9月

日本高等教育学会第12回大会(課題研究)「専門学校における職業教育と学位・資格」長崎大学, 2009年5月

International Conference ,DECOWE, “Development of Competencies in the World of Work and Education”,(国際, 招聘), ‘Pedagogy and Andragogy in Higher Education- Comparison among European countries and Japan’, University of Ljubljana, Slovenia, 2009年9月

日本インターンシップ学会10周年記念フォーラム(招聘), 「大学の立場から」, 東京国際大学, 2009年10月

日本産業教育学会第50回大会シンポジウム(招聘), 「学校教育の立場から」(代読:渡邊和明), 職業能力開発総合大学校, 2009年10月

IDE 大学協会近畿支部 IDE 大学セミナー『大学教育とインターンシップ——より豊かなキャリア教育のために——』(招聘基調講演), 「キャリア教育・職業教育としてのインターンシップ」京都大学, 2010年8月

CEDEFOP expert workshop, “Permeability in Education and Training: permeability, a wishful approach?” (国際, 招聘), Keiichi YOSHIMOTO and Yuki INENAGA ‘Looking from outside Europe: Japanese perspective on permeability in Higher Education and Training’, CEDEFOP, Thessaloniki, Greece, 2011年1月

日本高等教育学会第14回大会(課題研究)「教員と組織が担う学術性・職業専門性・教育資質」, 名城大学,

2011年5月

日本キャリア教育学会第33回研究大会シンポジウム（招聘）「キャリア教育学の方法とは何か？ — 学会の自己点検・評価に向けて —」, 日本体育大学, 2011年11月

EXLIMA, 1st Conference（国際）, Keiichi YOSHIMOTO and Yuki INENAGA ‘The Early Stage of Graduates’ Career in Japan: Comparison between University, Junior College and Professional Training College’, Bali, Indonesia, 2012年10月

日本キャリア教育学会第34回研究大会シンポジウム（招聘）, 「職業への移行とキャリア教育 — 中教審における議論を巡って —」, 滋賀大学, 2012年10月

日本高等教育学会第16回大会シンポジウム（招聘）「第三段階教育としての大学と職業」, 広島大学, 2013年5月

International Conference, “Occupational Competency and TTQS—the Strategies that Promoting Human Capital for the Nation”（国際, 招聘基調講演）‘Occupational Competency and Quality Assurance of Vocational Education and Training in Japan- Challenge and Reform-’, Kaohsiung, Taiwan, 2014年9月

International Conference, “Occupational Competency and TTQS---the Strategies that Promoting Human Capital for the Nation”（国際, 招聘基調講演）, ‘Occupational Competency and Quality Assurance of Vocational Education and Training’, Taipei, Taiwan, 2014年9月

Asian Academic Society for Vocational Education and Training, 10th Annual Conference（国際, 招聘）, ‘Structure and Challenges of Tertiary Vocational Education in Japan’, 大東文化大学, 2014年10月

オーストラリア領事館, “Seminar pre-briefing session for visiting Australian VET”（国際, 招聘）‘Structure and Challenges of Tertiary Vocational Education in Japan’, オーストラリア大使館, 東京, 2015年4月

日本私立大学連盟 平成28年度第1回学長会議「多様な私立大学とその教育の質保証」(招聘基調講演)「学修成果と学位・卒業認定の質保証をめぐる」, ANA クラウンプラザホテル神戸, 2016年7月

Asian Academic Society for Vocational Education and Training, 11th Annual conference（国際）, ‘Feasibility and Challenges on a National Qualifications Framework and Permeability in Education and Training System in Japan’, Shanghai, China, 2015年10月

EXLIMA, 2nd Conference（国際, 招聘）, ‘Competencies and work requirements in the early career stage - approaches and results’, Bali, Indonesia, 2015年11月

EXLIMA, 2nd Conference(国際, 招聘), ‘Experiences and results of the implementation of tracer studies in the VET sector of Japan - Focusing on Work-Integrated Learning and Learning Outcomes -’, Bali, Indonesia, 2015年11月

Higher Education Leadership Academy (AKEPT) “Southeast Asian Higher Education Summit 2015”, (国際, 招聘), ‘Pedagogy for the Future - Integrating Learning and Work from Japanese Experiences’, Nilai, Malaysia, 2015年12月

IDE 大学協会東北支部 平成28年度 IDE 大学セミナー『地域人材育成のために大学は何ができるか — 大学と地域の連携の新しい課題 —』(招聘基調講演)「地域が求める人材育成と大学・高等教育機関の課題」, 仙台ガーデンパレス, 2016年11月

CHER 30th Annual Conference（国際）, Yuki INENAGA and Keiichi YOSHIMOTO, ‘Competencies and Career of Teaching Staff in Non-University Higher Education in Japan – Toward Understanding of Successive Competency Formation’, the University of Jyväskylä, Finland, 2017年8月

Beihang University , The Conference “Graduate Survey: Methodologies and International Experiences”（国際, 招聘）, ‘Diversity of Tertiary education, Graduate Employment and Graduate Survey’, Beihang University, Beijing, China, 2017年11月

Conference on College Student Development and Employment : Reform and Innovation（国際, 招聘）, ‘The Quality of Education and Career of College Graduates- Focusing on the Inconsistencies in Satisfaction and Careers in

Surveys of Graduates –', Peking University, China, 2018年5月

CHER 31st Annual Conference (国際), Keiichi YOSHIMOTO and Yuki INENAGA 'Tertiary Education and Qualifications Frameworks in Japan', National Research University Higher School of Economics, Russia, 2018年8月

日本高等教育学会第22回大会(課題研究), 「地域連携・交流に関わる大学と教員——職業統合的学習に注目して——」, 金沢大学, 2019年6月

九州大学教育学部・人間環境学研究院ならびに韓国・公州大学校師範大学, 『第8回 教育研究国際フォーラム』(招聘)「第三段階教育と社会との往還的接続～東アジアの学歴社会の行方～」, 九州大学伊都キャンパス, 2019年9月